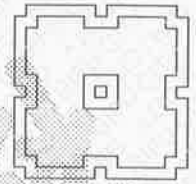


第四号様式 (第九条関係) (日本産業規格A列4番)



変更認定通知書
(新築) / 増築・改築)

認定番号 岐阜市ま建(長優)第164号
認定年月日 令和3年7月2日

(※) (確認番号 第 号)
(確認年月日 年 月 日)
(建築主事の氏名)

橋本不動産株式会社
代表取締役 橋本 達雄 様

岐阜市長 柴橋 正直 印

長期優良住宅の普及の促進に関する法律第8条第1項の規定に基づき申請のあった長期優良住宅建築等計画の変更について、同条第2項において準用する同法第6条第1項の規定に基づき認定しましたので、同法第8条第2項において準用する同法第7条の規定に基づき通知します。

- 申請年月日 令和3年7月1日
- 申請者の住所 滋賀県守山市梅田町15番9号
- 当該変更認定を受ける前の長期優良住宅建築等計画の認定番号 岐阜市ま建(長優)第65号
- 認定に係る住宅の位置 岐阜県岐阜市大字鏡島字前川1945番1
- 認定に係る住宅の構造 木造
- 当初認定時の工事種別 新築

(※) は法第6条第4項において準用する建築基準法(昭和25年法律第201号)第18条第3項の規定により所管行政庁が確認済証の交付を受けた場合に記入されます。



変更認定申請書
(新築 / 増築・改築)

令和3年 7月 1日

岐阜市長 殿

申請者の住所又は
主たる事務所の所在地 滋賀県守山市梅田町15番9号
申請者の氏名又は名称 橋本不動産株式会社
代表者の氏名 代表取締役 橋本 達雄

長期優良住宅の普及の促進に関する法律第8条第1項の規定に基づき、長期優良住宅建築等計画の変更の認定を申請します。この申請書及び添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

1. 長期優良住宅建築等計画の認定番号
岐阜市ま建(長優)第65号
2. 長期優良住宅建築等計画の認定年月日
令和2年 5月 21日
3. 認定に係る住宅の位置
岐阜県岐阜市大字鏡島字前川1945番1
4. 当初認定時の工事種別
新築
5. 変更の概要
2階床面積追加(バルコニー一部が収納へ)、サッシの変更、
小屋裏収納面積増加及び耐力壁変更

(本欄には記入しないでください。)

受付欄	認定番号欄	決裁欄
年3.7月-1日	年.7.月2日	
第 164号	第 164号	
係員氏名	係員氏名	

(注意)

1. 法第5条第2項の規定に基づく申請により認定を受けた場合は、分譲事業者及び譲受人の両者の氏名又は名称を記載してください。
2. 申請者（法第5条第2項の規定に基づく申請により認定を受けた場合は分譲事業者又は譲受人）が法人である場合には、代表者の氏名を併せて記載してください。

長期優良住宅建築等計画に係る技術的審査

適合証（変更）

（ 新築 / 増築・改築 ）

依頼者の氏名または名称

橋本不動産株式会社 代表取締役 橋本 達雄 様

登録住宅性能評価機関

株式会社 確認サービ

代表取締役 畑中 重人



長期優良住宅建築等計画に係る技術的審査業務規定に基づき、長期優良住宅の普及の促進に関する法律第6条第1項の認定基準のうち、以下に掲げる基準に適合していることを証します。

記

- 住宅の位置 岐阜県岐阜市大字鏡島字前川1945番1
- 住宅又は建築物の名称 鏡島1号地 新築工事
- 住宅の建て方 一戸建ての住宅
- 当初適合時の工事種別 新築
- 認定申請先の所管行政庁名 岐阜市長
- 適合することを確認した認定基準の区分
 - 法6条第1項第1号関係（長期使用構造等）
 - 法第2条第4項第1号イ関係（構造の腐食、腐朽及び摩損の防止）
 - 法第2条第4項第1号ロ関係（地震に対する安全性の確保）
（免震建築物、耐震等級2又は耐震等級3に適合する場合
 免震建築物 耐震等級2 耐震等級3）
 - 法第2条第4項第2号関係（構造及び設備の変更を容易にするための措置）
 - 法第2条第4項第3号関係（維持保全を容易にするための措置）
 - 法第2条第4項第4号関係（高齢者の利用上の利便性及び安全性）
 - 法第2条第4項第4号関係（エネルギーの使用の効率性）
 - 法第6条第1項第2号関係（住宅の規模）
 - 法第6条第1項第3号関係（居住環境の維持及び向上への配慮）
 - 法第6条第1項第4号イ及びロ又は同項第5号イ関係（建築後の住宅の維持保全）
 - 法第6条第1項第4号ハ又は同項第5号ロ関係（資金計画）

技術的審査依頼年月日	令和3年6月15日
認定申請日	令和2年5月15日
建築工事着手（予定）年月日	令和3年7月15日
適合証交付年月日	令和3年6月30日
適合証交付番号	032-07-2021-1-1-01739
審査員氏名	三輪 朋子

第十五号様式（第三条の四関係）

建築基準法第6条の2第1項の規定による

確認済証

確認サービス第 KS121-0410-00085 号

令和3年6月4日

建築主、設置者又は築造主

橋本不動産株式会社 代表取締役 橋本 達雄 様

株式会社 確認サービス

代表取締役 畑中 重人



下記による計画は、建築基準法第6条第1項（建築基準法第6条の4第1項の規定により読み替えて適用される同法第6条第1項）の建築基準関係規定に適合していることを証明する。

記

計画を変更する建築物の直前の確認

（確認済証番号）

確認サービス第 KS120-0410-00033 号

（確認済証交付年月日）

令和2年3月31日

（確認済証交付者）

株式会社 確認サービス 代表取締役 畑中 重人

1. 建築場所、設置場所又は築造場所
岐阜県岐阜市大字鏡島字前川1945-1

2. 建築物、建築設備若しくは工作物又はその部分の概要
（建築物）

- | | |
|--------------|---|
| ①主要用途 | 戸建ての住宅 |
| ②工事種別 | 新築 |
| ③延べ面積（建築物全体） | a. 申請部分の面積 100.61 m ²
b. 申請以外の部分の面積 0.00 m ²
c. 合計の面積 100.61 m ² |
| ④申請棟数 | 1 棟 |
| ⑤建築物の構造 | 木造 |
| ⑥建築物の階数 | 地階を除く階数（地上階数） 2 階
地階の階数 0 階 |

3. 確認を行った確認検査員氏名

田中 智浩

4. 適合判定通知書の番号

5. 適合判定通知書の交付年月日

6. 適合判定通知書の交付者

（注意）この証は、大切に保存しておいて下さい。



確認審査引受承諾書

建築主、設置者又は築造主

橋本不動産株式会社 代表取締役 橋本 達雄 様

株式会社 確認サービス

代表取締役 畑中 重人



下記の建築審査の申請について、引き受けることを承諾します。引き受けにあたっては、株式会社確認サービス確認検査業務約款を遵守します。

記

計画を変更する建築物の直前の確認

(確認済証番号) 確認サービス第 KS120-0410-00033 号

(確認済証交付年月日) 令和2年3月31日

(確認済証交付者) 株式会社 確認サービス 代表取締役 畑中 重人

1. 受付年月日 令和3年6月1日
2. 受付番号 第 KS121-0410-00085 号
3. 確認審査手数料 18,000 円
 - <内訳> ①審査手数料 18,000 円
 - ②審査割増手数料 0 円
4. 確認検査員 中川 崇
5. 建築物、建築設備若しくは工作物又はその部分の概要
(建築物)
 - ①建築主氏名 : 橋本不動産株式会社 代表取締役 橋本 達雄
 - ②建築場所 : 岐阜県岐阜市大字鏡島字前川1945-1
 - ③新築増築等の別 : 新築
 - ④主要用途 : 一戸建ての住宅
 - ⑤申請建築物の構造・階数 : 木造
 - 地階を除く階数(地上階数) 2 階
 - 地階の階数 0 階
 - ⑥申請部分の延べ面積 : 100.61 m²

注意 (1) 株式会社確認サービス確認検査業務約款を必ずお読み下さい。

(2) 確認のお問い合わせは本書持参、又は受付番号によりお問い合わせ下さい。

問い合わせ先

株式会社 確認サービス

愛知県名古屋市中区栄四丁目3番26号 昭和ビル4F

TEL 052-238-7767 FAX 052-238-7780





S-22号様式 (第四号様式) (第一条の三、第三条、第三条の三、関係) (A4)

正・副

計画変更確認申請書 (建築物)

(第一面)

1号	・	4号
2号	・	型式
3号		
消防	同意・通知	
構造	SRC・RC・S・CB	
	在木・枠組・丸太・木パ	
適合証明		・ 瑕疵保険
性能評価		・ 浄化槽

建築基準法第6条第1項又は第6条の2第1項の規定による計画の変更の確認を申請します。申請にあたっては、株式会社確認サービス確認検査業務約款を遵守します。又、この申請書及び添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

株式会社 確認サービス
代表取締役 畑中 重人 様


令和3年5月25日

申請者氏名 橋本不動産株式会社 代表取締役 橋本 達雄

設計者氏名 橋本不動産株式会社一級建築士事務所 赤松 信広

【計画を変更する建築物の直前の確認】

【確認済証番号】 KS120-0410-00033 号
 【確認済証交付年月日】 令和2年3月31日 畑中重人
 【確認済証交付者】 株式会社確認サービス
 【計画変更の概要】 窓変更(サイズ、追加)
 2階床面積変更(バルコニーの一部収納になる)

※手数料欄			
※受付欄	※消防関係同意欄	※決裁欄	※確認番号欄
	第231号 R3.6.2		令和 3-6-4 年 月 日
			確認サービス第KS121-0410-00085号
			係員印 田中智浩

(注意)

- 申請者又は設計者の氏名の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができます。
- 数字は算用数字を用いてください。
- ※印のある欄は記入しないでください。

※備考欄

※確認検査証 交付欄	受領 月日	/	受領者 氏名	
---------------	----------	---	-----------	--



長期優良住宅建築等計画の変更に係る技術的審査依頼書

(新築 / 増築・改築)

登録住宅性能評価機関
株式会社確認サービス 宛

令和3年6月14日

依頼者の住所又は
主たる事務所の所在地 滋賀県守山市梅田町15番9号

依頼者の氏名又は名称 橋本不動産株式会社
代表取締役 橋本 達雄

代理者の住所又は
主たる事務所の所在地 岐阜県岐阜市東改田再勝58-1

代理者の氏名又は名称 株式会社岩田建築事務所
岩田 俊明

下記の住宅について、長期優良住宅建築等計画に係る技術的審査業務規定第6条に基づき、変更の技術的審査を依頼します。この依頼書及び添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

記

【計画を変更する住宅の適合証】

- 1. 適合証交付番号
第 032-07-2020-1-1-01514 号
- 2. 適合証交付年月日
令和2年8月17日
- 3. 適合証を交付した者
株式会社 確認サービス 取締役社長 畑中重人
- 4. 当初適合時の工事種別
 新築 / 増築・改築
- 5. 変更の概要
2階床面積追加(バルコニー一部が収納へ)サッシの変更、小屋裏収納面積増加および耐力壁変更
- 6. 変更の対象となる認定申請書の申請日
令和2年 5月 15日
- 7. 建築工事着手(予定)年月日
令和3年 7月 15日

※受付欄	※料金欄
年	
第	
依頼受理者印	



- (注意)
- 1. 依頼者が法人である場合には、代表者の氏名に併せて記載してください。
 - 2. 依頼者の氏名(法人にあつてはその代表者の氏名)の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができます。
 - 3. 代理者が存しない場合については、代理者の部分は空欄としてください。
 - 4. 工事種別において該当するもの(□新築、□増築・改築)のチェックボックスにマークをしてください。
 - 5. 4欄について、該当するもの(□新築、□増築・改築)のチェックボックスにマークをしてください。

長期優良住宅 適合証 交付欄	受領 月日	/	受領者 氏名
-------------------	----------	---	-----------



委任状

私は株式会社 岩田建築事務所 岩田俊明
と定め下記に関する権限を委任します。

を代理人

記

- 建築確認 中間検査 完了検査
 その他（関係する一切の手続き（長期優良住宅申請・フラット申請））
- 上記1. の業務に関する手続き、確認申請関係図書の訂正及び特定行政庁または指定確認
検査機関から交付される文書の受領
- 敷地の地名地番
岐阜県岐阜市大字鏡島字前川1945-1

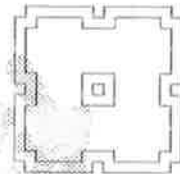
令和3年6月1日

滋賀県守山市梅田町15番9号

橋本不動産株式会社 代表取締役 橋本達雄

印





第二号様式（法第六条関係）（日本産業規格A列4番）

認定通知書

(新築) / 増築・改築

認定番号 岐阜市ま建（長優）第65号

認定年月日 令和2年5月21日

(※) (確認番号 第 号)
(確認年月日 年 月 日)
(建築主事の氏名)

橋本不動産 株式会社
代表取締役 橋本 達雄 様

岐阜市長 柴橋 正直



長期優良住宅の普及の促進に関する法律第5条 (第1項 第2項 第3項) の規定に基づき申請のあった

長期優良住宅建築計画について、同法第6条第1項の規定に基づき認定しましたので、同法第7条の規定に基づき通知します。

- 1. 申請年月日 令和2年5月15日
- 2. 申請者の住所 滋賀県守山市梅田町15番9号
- 3. 認定に係る住宅の位置 岐阜県岐阜市大字鏡島字前川1945番1
- 4. 認定に係る住宅の構造 木造
- 5. 工事種別 新築

(※) は法第6条第4項において準用する建築基準法（昭和25年法律第201号）第18条第3項の規定により所管行政庁が確認済証の交付を受けた場合に記入されます。



設計内容説明書【一戸建ての木造住宅用】

建築物の名称	岐阜市鏡島1号地 新築工事
建築物の所在地	岐阜県岐阜市大字鏡島字前川1945-1
設計者等の氏名	橋本不動産一級建築士事務所 赤松 信広
審査員氏名	適合証記載による

認定事項等	確認項目	設計内容説明欄		設計内容 確認欄	
		項目	設計内容		記載図書
1. 劣化対策等 (構造躯体等) 設計住宅性能評価添付図書(設計内容説明書)による	外壁の軸組等 (地面から1m)	外壁の構造等	<input checked="" type="checkbox"/> 外壁通気構造等 <input checked="" type="checkbox"/> 製材、集成材等又は構造用合板等+薬剤処理(現場処理) <input type="checkbox"/> 製材、集成材等+小径13.5cm <input type="checkbox"/> 製材、集成材等+耐久性区分D1+小径12.0cm以上 <input type="checkbox"/> 耐久性区分D1のうち、ヒノキ等の高耐久樹種 <input type="checkbox"/> K3以上の薬剤処理(工場処理) <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 仕上表 <input checked="" type="checkbox"/> 平面図 <input type="checkbox"/> 立面図 <input checked="" type="checkbox"/> 矩計図 <input checked="" type="checkbox"/> 伏図等 <input checked="" type="checkbox"/> 特記仕様書 <input type="checkbox"/>	
		土台	<input checked="" type="checkbox"/> 土台に接する外壁下端水切り <input type="checkbox"/> K3以上の薬剤処理(工場処理) <input checked="" type="checkbox"/> 耐久性区分D1のうち、ヒノキ等の高耐久樹種 <input type="checkbox"/> その他		
	浴室・脱衣室の防水	防水上の措置 ・浴室 <input type="checkbox"/> 防水上有効な仕上げ <input checked="" type="checkbox"/> 浴室ユニット (JIS A 4416) <input type="checkbox"/> 外壁軸組等の防腐措置等 ・脱衣室 <input checked="" type="checkbox"/> 防水上有効な仕上げ <input type="checkbox"/> 外壁軸組等の防腐措置等			
	地盤	防蟻措置 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 対象区域外) <input checked="" type="checkbox"/> べた基礎等 <input type="checkbox"/> 土壌処理 <input type="checkbox"/> その他			
	基礎高さ	<input checked="" type="checkbox"/> 地面から基礎上端又は土台下端までの高さが400mm以上			
	床下防湿措置等	床下地盤面の防湿措置 <input checked="" type="checkbox"/> 防湿方法 [<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート <input checked="" type="checkbox"/> 防湿フィルム <input type="checkbox"/> その他] <input checked="" type="checkbox"/> 換気措置 [<input type="checkbox"/> 換気口 <input checked="" type="checkbox"/> ねこ土台 <input type="checkbox"/> その他] 床下換気措置 <input checked="" type="checkbox"/> 基礎断熱工法			
	小屋裏換気の措置	<input type="checkbox"/> 小屋裏有 (小屋裏換気措置による) <input checked="" type="checkbox"/> 小屋裏無 (屋根断熱工法等)			
	認定書等	<input type="checkbox"/> 認定書等の活用(第二面に記入)			
	評価方法基準以外の基準	点検措置	床下空間	・床下空間への点検口の設置 <input checked="" type="checkbox"/> 区分された床下空間ごとに点検口を設置	
			小屋裏空間	・小屋裏空間への点検口の設置 <input checked="" type="checkbox"/> 区分された小屋裏空間ごとに点検口を設置	
床下空間の有効高さ			・床下空間の有効高さ 330mm以上 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無) ・点検に支障のない範囲で上記寸法に満たない部分の有無 [<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 (UB)]		
2. 耐震等級(倒壊等防止) 設計住宅性能評価添付図書(設計内容説明書)による	構造躯体及び基礎等	地震力及び風圧力	<input checked="" type="checkbox"/> 壁量計算による(階数が2以下の木造の建築物における基準) <input type="checkbox"/> 壁量計算による(枠組壁工法の建築物における基準) <input type="checkbox"/> 許容応力度計算による(ルート1) <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 仕様書 <input checked="" type="checkbox"/> 伏図等 <input checked="" type="checkbox"/> 壁量計算書 <input checked="" type="checkbox"/> 構造計算	
		基礎	<input type="checkbox"/> 許容応力度計算による <input checked="" type="checkbox"/> スパン表 <input checked="" type="checkbox"/> (財)日本住宅・木材技術センター発行の「スパン表(H12.11)」 <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> その他		
	横架材	<input checked="" type="checkbox"/> 許容応力度計算による <input checked="" type="checkbox"/> スパン表 <input checked="" type="checkbox"/> (財)日本住宅・木材技術センター(母屋・垂木) <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> その他			
	認定書等活用	<input type="checkbox"/> 認定書等の活用(第二面に記入)			
	評価方法基準以外の基準	限界耐力計算の検討	安全限界変形	<input type="checkbox"/> 限界耐力計算による <input type="checkbox"/> 各階の安全限界変形の基準に適合	
			免震建築物	<input type="checkbox"/> 平成12年建設省告示第2009号第1第3号による免震建築物 <input type="checkbox"/> 免震層及び免震材料の維持管理に関する図書の作成	
その他(地震に対する構造躯体の倒壊等防止)	認定書等	認定書等活用	<input type="checkbox"/> 認定書等の活用(第二面に記入)		



設計内容説明書【一戸建ての木造住宅用】

認定事項等	確認項目	設計内容説明欄		設計内容確認欄	
		項目	設計内容		記載図書
4. 維持管理対策等級 (専用配管) 設計住宅性能評価添付図書(設計内容説明書)による	専用配管	コンクリート内埋込み配管	<input checked="" type="checkbox"/> すべての評価対象配管がコンクリート内に埋込まれていない	<input checked="" type="checkbox"/> 配置図 <input checked="" type="checkbox"/> 平面図	
	地中埋設管	埋設管上のコンクリート打設	・ 地中埋設管上のコンクリート打設 (<input checked="" type="checkbox"/> 無、または土間コンその他のみ有 <input type="checkbox"/> 対象区域外)	<input type="checkbox"/> 仕上表 <input checked="" type="checkbox"/> 特記仕様書	
	排水管の内面の仕様	排水管の内面の仕様	<input checked="" type="checkbox"/> 排水管内面が平滑である	<input type="checkbox"/>	
	設置状態	設置状態	<input checked="" type="checkbox"/> たわみ、抜け等が生じないよう設置		
	専用排水管の清掃措置	専用排水管の清掃措置	<input checked="" type="checkbox"/> 便所、その他水廻りに必要な清掃措置の確保		
6. 断熱等級等 (6)地域 設計住宅性能評価添付図書(設計内容説明書)による	躯体・開口部の断熱性能等 適用する基準	基準省令及び住宅計算方法(性能基準)	<input checked="" type="checkbox"/> 外皮平均熱貫流率の基準に適合 <input checked="" type="checkbox"/> 冷房期の平均日射熱取得率の基準に適合	<input checked="" type="checkbox"/> 面積表 <input checked="" type="checkbox"/> 平面図 <input checked="" type="checkbox"/> 立面図 <input checked="" type="checkbox"/> 矩計図 <input checked="" type="checkbox"/> 屋根伏図 <input checked="" type="checkbox"/> 計算書 <input type="checkbox"/> 特記仕様書	
		住宅仕様基準(仕様基準)	・ 開口部比率 [] <input type="checkbox"/> 断熱構造とする部分の基準に適合 ・ 躯体の断熱性能等 <input type="checkbox"/> 熱貫流率の基準に適合 <input type="checkbox"/> 断熱材の熱抵抗の基準に適合 ・ 開口部比率の区分 [] <input type="checkbox"/> 開口部の熱貫流率が基準値以下 <input type="checkbox"/> 開口部が日射の侵入を防止する性能あり	<input type="checkbox"/>	
	結露防止対策	緩和の適用	<input checked="" type="checkbox"/> 窓の断熱(2%緩和) <input type="checkbox"/> 窓の日射(4%緩和)		
		繊維系断熱材の使用	・ 繊維系断熱材等の使用 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無)		
		防湿層の設置	・ 防湿層の設置 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無) <input checked="" type="checkbox"/> 除外規定適用(定常計算)		
		通気層の設置	・ 通気層の設置 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無) ・ 防風層の設置 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無) <input checked="" type="checkbox"/> 除外規定適用(添付図書に内容を記載)		
	認定書等	認定書等活用	<input type="checkbox"/> 認定書等の活用(下欄に記入)		
	その他認定基準	住宅の規模	住宅の面積	<input checked="" type="checkbox"/> 住宅の専用面積が75㎡以上 (所管行政庁が別に定める場合それ以上) ・ 40㎡以上ある階 (1 階) (52.17 ㎡) (床面積の合計 ㎡) うち階段部分面積 (3.37 ㎡)	<input checked="" type="checkbox"/> 面積表 <input type="checkbox"/> 平面図 <input type="checkbox"/>
		維持保全の方法	維持保全の期間等	<input checked="" type="checkbox"/> 期間30年以上 <input checked="" type="checkbox"/> その他の基準への適合	<input checked="" type="checkbox"/> 申請書 <input type="checkbox"/> 計画書 <input checked="" type="checkbox"/> 維持保全計画書
		資金計画	資金計画	<input checked="" type="checkbox"/> 建築に要する費用の設定 <input type="checkbox"/> 維持保全に要する費用の設定	<input checked="" type="checkbox"/> 申請書 <input type="checkbox"/>
居住環境への配慮	まちなみへの配慮	地区計画等の適合	<input type="checkbox"/> 地区計画等、景観計画、建築協定、景観協定、条例、その他地方公共団体が自主的に定める要綱等のうち、所管行政庁が選定・公表したものに適合 <input checked="" type="checkbox"/> 選定・公表したものに該当なし <input type="checkbox"/> 選定・公表なし <input checked="" type="checkbox"/> 住宅の建築制限がある都市計画施設等の区域として、所管行政庁が選定・公表したものの区域外 <input type="checkbox"/> 区域内であっても、長期に立地されることが、許可等により証明できるものである	<input type="checkbox"/> 別添 <input type="checkbox"/>	

—認定書等—

性能表示事項	種別	番号	認定書等添付状況
	<input type="checkbox"/> 型式認定 <input type="checkbox"/> 認証 <input type="checkbox"/> 特認		<input type="checkbox"/> 添付 <input type="checkbox"/> 表紙のみ添付
	<input type="checkbox"/> 型式確認 <input type="checkbox"/> 同等性証明		
	<input type="checkbox"/> 型式認定 <input type="checkbox"/> 認証 <input type="checkbox"/> 特認		<input type="checkbox"/> 添付 <input type="checkbox"/> 表紙のみ添付
	<input type="checkbox"/> 型式確認 <input type="checkbox"/> 同等性証明		
	<input type="checkbox"/> 型式認定 <input type="checkbox"/> 認証 <input type="checkbox"/> 特認		<input type="checkbox"/> 添付 <input type="checkbox"/> 表紙のみ添付
	<input type="checkbox"/> 型式確認 <input type="checkbox"/> 同等性証明		
	<input type="checkbox"/> 型式認定 <input type="checkbox"/> 認証 <input type="checkbox"/> 特認		<input type="checkbox"/> 添付 <input type="checkbox"/> 表紙のみ添付
	<input type="checkbox"/> 型式確認 <input type="checkbox"/> 同等性証明		

住宅の外皮平均熱貫流率及び平均日射熱取得率（冷房期・暖房期）計算書

- H28年省エネルギー基準に基づく（木造戸建て住宅） -

1) 基本情報の入力

住宅の名称	岐阜市鏡島1号地 新築工事		
住宅の所在地	岐阜市大字鏡島字前川1945-1	(地域区分)	6地域
住宅の規模	地上 2 階	、地下	0 階

2) 計算結果

外皮等面積の合計	327.55 m ²	冷房期の平均日射熱取得率(η_{AC})	1.6
外皮平均熱貫流率(U_A)	0.52 W/(m ² K)	暖房期の平均日射熱取得率(η_{AH})	1.5

3) 省エネルギー基準外皮性能適合可否結果

	計算結果	基準値	判定		
外皮平均熱貫流率	0.52 W/(m ² K)	0.87 W/(m ² K)	適合	◎	等級4
冷房期の平均日射熱取得率	1.6	2.8	適合	○	等級3
				○	等級2

注1:本計算シートに入力している面積は、別途平面図や立面図等で計算過程を明示しています。

注2:本計算シートに入力している部位の熱貫流率は、別途計算書等を添付しています。

注3:本計算シートの計算方法は、(国研)建築研究所が示す外皮性能の計算方法を遵守しています。

注4:内訳計算シートAは、住宅の外壁の面する方位別のシートに入力してください。

注5:各シートの **黄色** 部分に入力するか、あるいはドロップボックスから選択してください。

注6:各シートに入力する寸法は、メートル単位で入力して下さい。

注7:本計算シートでは計算式の誤削除を防止するため、シートを保護していますがパスワードの設定はしていません。

よって各社の仕様に応じ内容を修正することは制限しませんが、計算過程を追えるよう修正することをお願いします。

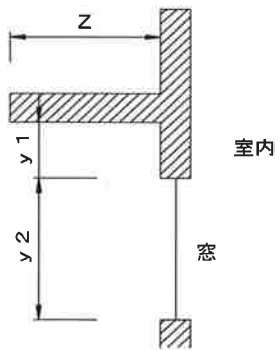
※1 建具の仕様、ガラスの仕様および付属部材の組み合わせに応じた日射熱取得率を直接入力して下さい。

内訳計算シートA <北面> の外皮熱損失量と日射熱取得量

1) 窓の入力

窓番号	寸法(m)		熱貫流率	日射熱取得率 ※1	付属部材の有無	取得日射量補正係数の算出			冷房期日射熱取得量	暖房期日射熱取得量	熱損失	
	幅	高さ				デフォルト値使用	庇による補正計算					
							Z	y1				y2
G北-1	0.6	0.7	2.33	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>				0.04	0.02	0.98
G北-2	0.6	0.7	2.33	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>				0.04	0.02	0.98
G北-3	0.6	0.7	2.33	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>				0.04	0.02	0.98
G北-4	0.6	0.7	2.33	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>				0.04	0.02	0.98
G北-5	0.6	0.7	2.33	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>				0.04	0.02	0.98
G北-6	0.6	0.7	2.33	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>				0.04	0.02	0.98
G北-7	1.54	1.17	2.33	0.32	シャッター	<input checked="" type="checkbox"/>				0.18	0.08	3.80
						<input type="checkbox"/>						
						<input type="checkbox"/>						
						<input type="checkbox"/>						
窓 <北面> 各値合計									0.44	0.18	9.67	

2) ドアの入力



ドア番号	寸法(m)		熱貫流率	付属部材の有無	冷房期日射熱取得量	暖房期日射熱取得量	熱損失
	幅	高さ					
D北-1	1.198	2.309	2.33		0.07	0.06	6.45
ドア <北面> 各値合計					0.07	0.06	6.45

3) 外壁の入力

日除け寸法の取り

仕様番号	外壁面積	除外窓等面積	計算対象外壁面積	熱貫流率	日射の当たらない基礎等	冷房期日射熱取得量	暖房期日射熱取得量	熱損失
外壁	64.945	7.086	57.86	0.422	<input type="checkbox"/>	0.28	0.22	24.42
	0.091		0.09	0.39	<input type="checkbox"/>	0.00	0.00	0.04
					<input type="checkbox"/>			
外壁 <北面> 各値合計						0.28	0.22	24.45

4) 住宅 <北面> 計算結果

北面	外皮等面積(内訳)	65.04 m ² (窓 4.32 m ² 、ドア 2.76618 m ² 、外壁 57.95 m ²)
	冷房期総日射熱取得量	0.80
	暖房期総日射熱取得量	0.46
	総熱損失	40.57 W/K

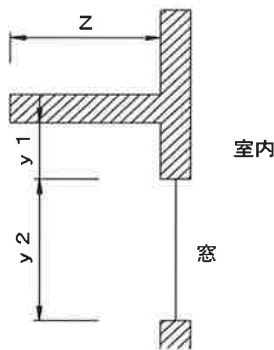


内訳計算シートA <東面> の外皮熱損失量と日射熱取得量

1) 窓の入力

窓番号	寸法(m)		熱貫流率	日射熱取得率※1	付属部材の有無	取得日射量補正係数の算出			冷房期日射熱取得量	暖房期日射熱取得量	熱損失	
	幅	高さ				デフォルト値使用	庇による補正計算					
							Z	y1				y2
G東-1	1.5	1.1	2.33	0.32	シャッター	<input checked="" type="checkbox"/>				0.25	0.16	3.48
G東-2	1.5	1.1	2.33	0.32	シャッター	<input checked="" type="checkbox"/>				0.25	0.16	3.48
G東-3	1.5	1.1	2.33	0.32	シャッター	<input checked="" type="checkbox"/>				0.25	0.16	3.48
						<input type="checkbox"/>						
						<input type="checkbox"/>						
						<input type="checkbox"/>						
						<input type="checkbox"/>						
						<input type="checkbox"/>						
						<input type="checkbox"/>						
窓 <東面> 各値合計										0.75	0.47	10.44

2) ドアの入力



ドア番号	寸法(m)		熱貫流率	付属部材の有無	冷房期日射熱取得量	暖房期日射熱取得量	熱損失
	幅	高さ					
ドア <東面> 各値合計							

3) 外壁の入力

仕様番号	外壁面積	除外窓等面積	計算対象外壁面積	熱貫流率	日射の当たらない基礎等	冷房期日射熱取得量	暖房期日射熱取得量	熱損失
外壁	40.38	4.95	35.43	0.422	<input type="checkbox"/>	0.26	0.29	14.95
	0.063		0.06	0.39	<input type="checkbox"/>	0.00	0.00	0.02
					<input type="checkbox"/>			
外壁 <東面> 各値合計						0.26	0.29	14.98

4) 住宅 <東面> 計算結果

東面	外皮等面積(内訳)	40.44 m ² (窓 4.95 m ² 、ドア m ² 、外壁 35.49 m ²)
	冷房期総日射熱取得量	1.01
	暖房期総日射熱取得量	0.76
	総熱損失	25.42 W/K

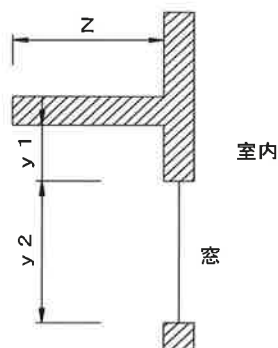


内訳計算シートA <南面> の外皮熱損失量と日射熱取得量

1) 窓の入力

窓番号	寸法(m)		熱貫流率	日射熱取得率※1	付属部材の有無	取得日射量補正係数の算出			冷房期日射熱取得量	暖房期日射熱取得量	熱損失	
	幅	高さ				デフォルト値使用	庇による補正計算					
							Z	y1				y2
G南-1	2.56	2	2.33	0.32	シャッター	<input checked="" type="checkbox"/>				0.66	0.78	10.80
G南-2	1.5	2	2.33	0.32	シャッター	<input checked="" type="checkbox"/>				0.39	0.46	6.33
G南-3	1.69	1.17	2.33	0.32	シャッター	<input checked="" type="checkbox"/>				0.26	0.30	4.17
G南-4	1.69	1.83	2.33	0.32	シャッター	<input checked="" type="checkbox"/>				0.40	0.47	6.53
						<input type="checkbox"/>						
						<input type="checkbox"/>						
						<input type="checkbox"/>						
						<input type="checkbox"/>						
						<input type="checkbox"/>						
						<input type="checkbox"/>						
窓 <南面> 各値合計										1.70	2.01	27.83

2) ドアの入力



ドア番号	寸法(m)		熱貫流率	付属部材の有無	冷房期日射熱取得量	暖房期日射熱取得量	熱損失
	幅	高さ					
ドア <南面> 各値合計							

3) 外壁の入力

日除け寸法の取り

仕様番号	外壁面積	除外窓等面積	計算対象外壁面積	熱貫流率	日射の当たらない基礎等	冷房期日射熱取得量	暖房期日射熱取得量	熱損失
外壁	63.86	13.19	50.67	0.422	<input type="checkbox"/>	0.32	0.68	21.38
	0.091		0.09	0.39	<input type="checkbox"/>	0.00	0.00	0.04
					<input type="checkbox"/>			
外壁 <南面> 各値合計						0.32	0.68	21.42

4) 住宅 <南面> 計算結果

南面	外皮等面積(内訳)	63.95 m ² (窓 13.19 m ² 、ドア m ² 、外壁 50.76 m ²)
	冷房期総日射熱取得量	2.02
	暖房期総日射熱取得量	2.70
	総熱損失	49.25 W/K

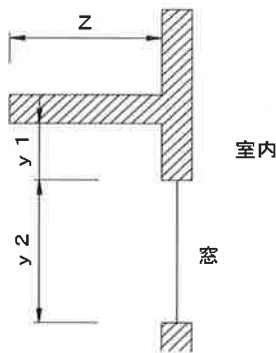


内訳計算シートA <西面> の外皮熱損失量と日射熱取得量

1) 窓の入力

窓番号	寸法(m)		熱貫流率	日射熱取得率※1	付属部材の有無	取得日射量補正係数の算出			冷房期日射熱取得量	暖房期日射熱取得量	熱損失	
	幅	高さ				デフォルト値使用	底による補正計算					
							Z	y1				y2
G西-1	0.78	1.17	2.33	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>				0.14	0.08	2.13
G西-2	0.6	0.7	2.33	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>				0.06	0.04	0.98
G西-3	0.6	0.7	2.33	0.32		<input checked="" type="checkbox"/>				0.06	0.04	0.98
G西-4	1.69	1.17	2.33	0.32	シャッター	<input checked="" type="checkbox"/>				0.30	0.17	4.17
						<input type="checkbox"/>						
						<input type="checkbox"/>						
						<input type="checkbox"/>						
						<input type="checkbox"/>						
						<input type="checkbox"/>						
						<input type="checkbox"/>						
窓 <西面> 各値合計									0.56	0.32	8.26	

2) ドアの入力



ドア番号	寸法(m)		熱貫流率	付属部材の有無	冷房期日射熱取得量	暖房期日射熱取得量	熱損失
	幅	高さ					
ドア <西面> 各値合計							

3) 外壁の入力

日除け寸法の取り

仕様番号	外壁面積	除外窓等面積	計算対象外壁面積	熱貫流率	日射の当たらない基礎等	冷房期日射熱取得量	暖房期日射熱取得量	熱損失
外壁	45.017	3.73	41.29	0.422	<input type="checkbox"/>	0.30	0.31	17.42
	0.064		0.06	0.39	<input type="checkbox"/>	0.00	0.00	0.02
					<input type="checkbox"/>			
外壁 <西面> 各値合計						0.30	0.31	17.45

4) 住宅 <西面> 計算結果

西面	外皮等面積(内訳)	45.08	m ²	(窓 3.73 m ² 、ドア m ² 、外壁 41.35 m ²)
	冷房期総日射熱取得量	0.86		
	暖房期総日射熱取得量	0.63		
	総熱損失	25.70	W/K	



内訳計算シートB <屋根・天井・床等> の外皮熱損失量と日射熱取得量

1) 天窓等の入力

窓番号	寸法(m)		熱貫流率	日射熱取得率 ※1	付属部材の有無	冷房期 日射熱 取得量	暖房期 日射熱 取得量	熱損失
	幅	高さ						
窓 <屋根・天井> 各値合計								

2) 屋根・天井・外気等に接する床（以下「屋根等」という。）の入力

仕様番号	部位名称	屋根等面積	除外窓等面積	計算対象 外壁面積	熱貫流率	冷房期 日射熱 取得量	暖房期 日射熱 取得量	熱損失
2F屋根	屋根	52.17		52.17	0.218	0.39	0.39	11.37
BAL下	屋根	6.21		6.21	0.215	0.05	0.05	1.34
外接床	外気床	2.484		2.48	0.207		0.00	0.51
外壁 <屋根・天井・床> 各値合計						0.43	0.43	13.22

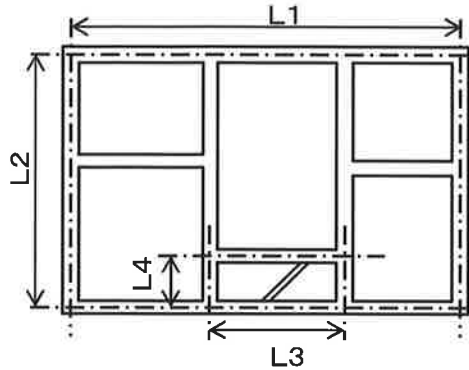
3) 住宅 <屋根・天井・床等> 計算結果

屋根 等 他	外皮等面積(内訳)	60.86 m ² (天窓 m ² 、 屋根等 60.86 m ²)
	冷房期総日射熱取得量	0.43
	暖房期総日射熱取得量	0.43
	総熱損失	13.22 W/K

内訳計算シートC <基礎等> の熱損失量 (基礎断熱及び土間床等の部分)

1) 土間床等の面積の入力

部位番号	部位名	面積
	基礎断熱	52.17
	土間床等面積合計	52.17



1)土間床等面積の算出

基礎断熱の場合
 $L1 \times L2$
 土間床部分の場合
 $L3 \times L4$
 を求め入力する。

3)基礎外周長さLの算出

基礎断熱の場合
 $(L1+L2) \times 2=L$
 土間床部分の場合
 ・温度差係数0.7の部分
 $L3+L4 \times 2=L$
 ・温度差係数1.0の部分
 $L3=L$
 として入力する。

※3)において温度差係数を分けて計算する場合、

上表は分けて入力して下さい。その際、面積は重複しないように片方のみを入力して下さい。

2) 基礎等の断面仕様の入力

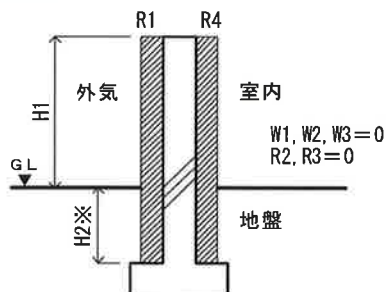
部位番号	部位名	断熱材熱抵抗 R1	断熱材熱抵抗 R2	断熱材熱抵抗 R3	断熱材熱抵抗 R4	基礎高 H1	底盤高 H2	断熱材根入れ W1	断熱材折返し W2	断熱材折返し W3	適用計算式番号	熱貫流率
玄関土間	玄関土間	0	0	0	2.32	0.4	0.05	0	0	0	(13)	0.48
		0	0	0				0	0	0		
		0	0	0				0	0	0		
		0	0	0				0	0	0		

注1:上記各部の寸法は下図の寸法等(長さm、熱抵抗mK/W)を入力して下さい。

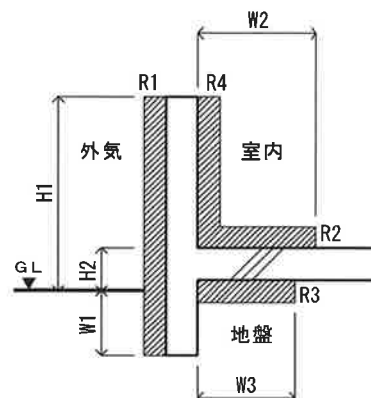
注2:H1の寸法(基礎高さ)は0.4mを上限とし、0.4mを超える部分は内訳計算シートAで計算して下さい。

3) 基礎等の外周長さの入力

部位番号	部位名	基礎等外周長さ L	温度差係数	熱損失
	基礎断熱	30.94	1.0	14.91
	基礎等熱損失合計			14.91



※H2はマイナズとして入力する。



部位U値計算シート <部位> の熱貫流率

1) 簡略計算法①による部位熱貫流率

(外壁) の実質熱貫流率 W/ (m ² K)				
仕様番号	部分名		一般部	熱橋部
	熱橋面積比			
	熱伝導率λW/(m・K)	厚さdm	d/λm ² ・K/W	
熱伝達抵抗 Rsi	—	—	0.110	0.110
せっこうボード	0.220	0.0125	0.057	0.000
ダルトフォーム	0.034	0.095	2.794	0.000
天然木材	0.120	0.095	0.000	0.792
ノボパン	0.130	0.009	0.069	0.069
熱伝達抵抗 Rse	—	—	0.110	0.110
熱貫流抵抗 ΣR=Σ (di/λi)			3.140	1.081
熱貫流率 Un=1/ΣR			0.318	0.925
平均熱貫流率 Ui=Σ (ain・Un)			0.422	

(外接床) の実質熱貫流率 W/ (m ² K)				
仕様番号	部分名		一般部	熱橋部
	熱橋面積比			
	熱伝導率λW/(m・K)	厚さdm	d/λm ² ・K/W	
熱伝達抵抗 Rsi	—	—	0.150	0.150
木質材合板 (70-リッパ)	0.160	0.012	0.075	0.075
木質材合板	0.160	0.024	0.150	0.150
ダルトフォーム	0.034	0.200	5.882	0.000
天然木材	0.120	0.200	0.000	1.667
熱伝達抵抗 Rse	—	—	0.040	0.040
熱貫流抵抗 ΣR=Σ (di/λi)			6.297	2.082
熱貫流率 Un=1/ΣR			0.159	0.480
平均熱貫流率 Ui=Σ (ain・Un)			0.207	

(屋根) の実質熱貫流率 W/ (m ² K)				
仕様番号	部分名		一般部	熱橋部
	熱橋面積比			
	熱伝導率λW/(m・K)	厚さdm	d/λm ² ・K/W	
熱伝達抵抗 Rsi	—	—	0.090	0.090
天然木材	0.120	0.2000	0.000	1.667
ダルトフォーム	0.034	0.200	5.882	0.000
熱伝達抵抗 Rse	—	—	0.090	0.090
熱貫流抵抗 ΣR=Σ (di/λi)			6.062	1.847
熱貫流率 Un=1/ΣR			0.165	0.542
平均熱貫流率 Ui=Σ (ain・Un)			0.218	

(基礎) の実質熱貫流率 W/ (m ² K)				
仕様番号	部分名		一般部	熱橋部
	熱橋面積比			
	熱伝導率λW/(m・K)	厚さdm	d/λm ² ・K/W	
熱伝達抵抗 Rsi	—	—	0.110	0.110
A種押出法PSF保温板3種b	0.028	0.065	2.321	0.000
コンクリート	1.600	0.150	0.094	0.094
熱伝達抵抗 Rse	—	—	0.040	0.000
熱貫流抵抗 ΣR=Σ (di/λi)			2.565	0.094
熱貫流率 Un=1/ΣR			0.390	10.667
平均熱貫流率 Ui=Σ (ain・Un)			0.390	

(屋根 (BAL下)) の実質熱貫流率 W/ (m ² K)				
仕様番号	部分名		一般部	熱橋部
	熱橋面積比			
	熱伝導率λW/(m・K)	厚さdm	d/λm ² ・K/W	
熱伝達抵抗 Rsi	—	—	0.090	0.090
天然木材	0.120	0.2000	0.000	1.667
ダルトフォーム	0.034	0.200	5.882	0.000
木質材合板	0.160	0.024	0.150	0.150
熱伝達抵抗 Rse	—	—	0.040	0.040
熱貫流抵抗 ΣR=Σ (di/λi)			6.162	1.947
熱貫流率 Un=1/ΣR			0.162	0.514
平均熱貫流率 Ui=Σ (ain・Un)			0.215	

() の実質熱貫流率 W/ (m ² K)				
仕様番号	部分名		一般部	熱橋部
	熱橋面積比			
	熱伝導率λW/(m・K)	厚さdm	d/λm ² ・K/W	
熱伝達抵抗 Rsi	—	—	0.150	0.150
				0.000
			0.000	
熱伝達抵抗 Rse	—	—	0.150	0.150
熱貫流抵抗 ΣR=Σ (di/λi)			0.300	0.300
熱貫流率 Un=1/ΣR			3.333	3.333
平均熱貫流率 Ui=Σ (ain・Un)			3.333	

